

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【3, 4年生 汐井川のよさを調べよう】(環境)

<目 標>

- 汐井川の生き物調べを通して、地域の川のよさを知るとともに、その川を自分たちも大切にしていきたいという思いをもつことができる。

<活動の実際>

- ① 汐井川で生き物を探し、学習課題を見つける。
- ② 調べる内容、方法を話し合い、計画を立てる。
 - ・ 生き物の種類と名前、生息場所
 - ・ 川の水質検査
 - ・ 汐井川の今と昔の様子 等々
- ③ GTを招いて、汐井川にどんな魚や水生動物が生息しているか、また、それらの魚や水生動物をどのように捕るか、教えていただく。
- ④ GTとともに、汐井川に出かけ、生息する魚や水生動物を捕る。
 - ・ 捕った魚やカニ、ゲンゴロウなどを水槽に入れた。そのあと、A4版の用紙に魚や生き物の名前、特徴を説明したものを添付し、全児童が楽しんで観賞できるミニミニ上内水族館をつくった。
- ⑤ 汐井川の上流、中流、下流の水質について、パックテストをつかって調べる。
 - ・ グループごとに、検査結果を新聞形式でまとめ、全児童が見ることができるように、ミニミニ水族館の近くに掲示した。
- ⑥ 学習した内容を学習発表会の場で、上内校区に咲く植物や汐井川に生息する水生動物の特徴についてスライドをつかって、クイズ形式の劇を通して、全児童、保護者、地域の方に発信する。

<主なGT等>

- ・ 地域の方(元中学校長:3年生児童の祖父)
- ・ 大牟田市立多目的活動施設リフレスおおむた

【5, 6年生 米作りから学ぼう[つながろう想い・絆]】(環境・防災)

<目 標>

- 地域の方との米作りを通して、地域の自然や環境に関心を持ち、地域の方の努力や思いを知り、地域への愛着を持つことができる。
- 東日本大震災の被災地の学校との交流を通して、復興の現状状況について調べたり、被災された方の思いや願いについてまとめることができる。

<活動の実際>

- ① 上内の米作りの特徴や気仙沼とのつながりについて知る。
 - ・ 地域の方から米作りについて話を聞く。
- ② 田植え(6月)、稲刈り(10月)、脱穀(11月)などの体験をする。
- ③ 気仙沼の被災状況や復興の現状を調べ、地域の人々や保護者の方にわかりやすく伝えることができる。
 - ・ お米販売への係分担を決め、準備をする。
 - ・ 気仙沼の震災状況や復興の現状をポスターにまとめる。
 - ・ おおむた道の駅で、お米の販売をする。

- ④ 米作りでお世話になった方を招待して、感謝祭を開き、学習したことを発表し、感謝の思いを伝えることができる。
 - ・地域の方から「しめ縄」の作り方を教えていただく。
- ⑤ 学習発表会で、「つながろう想い・絆」をテーマに、震災の当時の状況や復興の現状を劇や合唱、合奏を通して、保護者や地域の方に発信する。

<主なGT等>

- ・上内校区農地水環境保全委員会
- ・(交流校) 気仙沼市立小原木小学校

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()